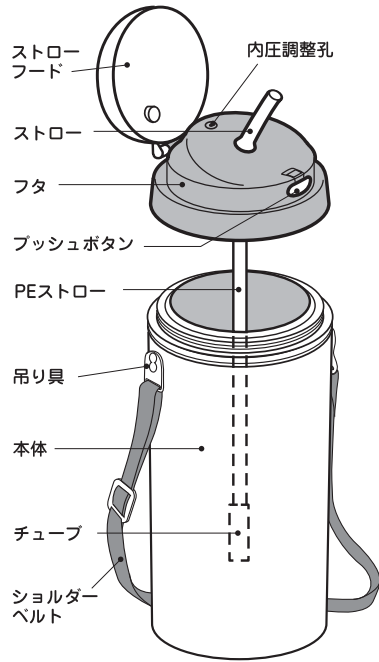


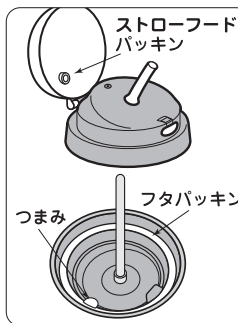
# 飲み方が変えられる水筒・ストローセット

## 取扱い説明書

ご使用前によくお読みください。また、この説明書は保管し、必要に応じて読み返してください。



### バック金の正しい取付位置



### ショルダーベルトの取り付け方

本体の凸部分に吊り具の穴を合わせ、カチッと音がするまでプラスチック部分を引張ってください。一定以上の力が加わると吊り具が本体よりはずれるようになっています。吊り具の取付けが不十分な場合、使用中に外れる可能性があります。

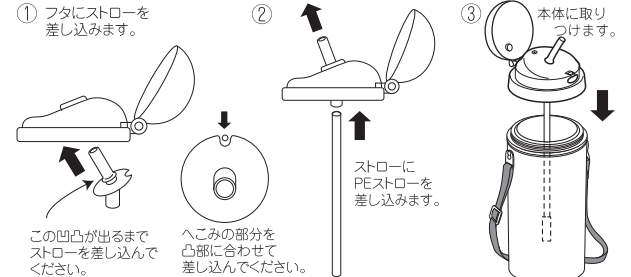
**正しい取付位置**

### ご使用方法

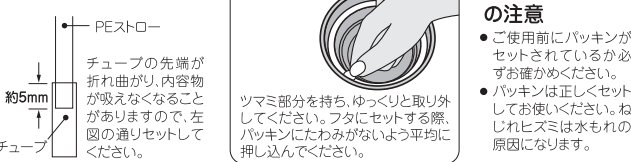


**ワンタッチでストローがでてきます。** 正面のプッシュボタンを指で押すと、ストローフードが開いてストローが出てきます。ストローフードを開ける際は体からはなして、ストローの先端に注意して開けてください。ストローが立ち上がってきますので目を突かないよう注意してください。閉じる際にはストローフードがカチッと音がするまで戻してください。

### 〈ストローの取付け方〉ストローを外して洗える清潔設計です。



### チューブのセット方法



### ご使用前によくお読みください。

- 注意**
- 火のそばに置かないでください。
  - フタは確実に閉めてご使用ください。
  - 冷たい飲みもの専用です。熱い飲みものは絶対に入れないでください。やけどなど危険です。また、破損・変形・もれなど故障の原因になります。
  - プランコ・すべり台等遊戯具を使用している時には、携行しないでください。窒息など事故につながる危険があります。
  - 次の飲料水には使用しないでください。  
炭酸飲料—内圧が上がり、破損や内容物が吹き出るなど危険です。  
果肉入り飲料—もれる・つまると故障の原因となります。  
アルコール飲料—樹脂が変質するおそれがあります。
  - 内圧吹き出し調整機能がありますが、夏の車中など特に高温の場所に置きますと、内容物が膨張しフタを開けた時、内容物が吹き出すことがあります。また内圧調整孔に何か物が詰まると、同じように吹き出すことがありますのでご注意ください。
  - 冷凍庫で凍らせしないでください。凍らせると飲み物の体積が膨張し、変形・故障の原因となります。
  - 電子レンジでは使用しないでください。
  - 飲み物を長時間入れないでください。腐敗します。
  - 食器洗浄機・食器乾燥機には入れないでください。
  - ショルダーベルトを持って、水筒を振りまわしたり・強い衝撃を加える等、乱暴に扱わないでください。破損したり思わぬ事故を起こすことになります。

### 品質表示

容量：450ml  
サイズ：直径87×巾97×高185mm

	原料樹脂	耐熱温度	耐冷温度
ストローフード・フタ・本体	ポリプロピレン	140℃	-30℃
プッシュボタン・吊り具	ポリアセタール	100℃	-30℃
ストロー・フタバック金	シリコーンゴム	140℃	-30℃
ストローフードバック金・チューブ	ポリエチレン	60℃	-10℃
発泡断熱材・PEストロー	ステンレス鋼		
スプリング・ビス			
ショルダーベルト	ポリプロピレン	140℃	

販売元 株式会社 良品計画  
お客様室でんわ 0120-14-6404  
www.muji.com  
東京都豊島区東池袋4-26-3

万一お気付きの点がございましたら、上記お客様室又は、お買い上げの店までお問い合わせください。

- 使用上の注意**
- 耐熱温度など、本体に刻印してある品質表示をよく読んでからお使いください。
  - はじめてご使用になる前にぬるま湯でよくすすいでください。
  - ストローフード・フタの閉め方が不完全ですと、もれる場合がありますので、しっかりと閉めてください。
  - 落としたり、ぶつかけたりなど製品に強い衝撃を与えないでください。変形、破損の原因になります。
  - 安全性を考慮し、一定以上の力が加わると吊り具が本体よりはずれるようになっています。
  - フタを開閉する際は必ずストローフードを閉じてからおこなってください。閉じないで開閉すると破損するおそれがあります。
  - ストローは噛んだり強く引っ張らないでください。歯のはえはじめのお子様のご使用の際にもご注意ください。
  - ご使用前にバック金が正しくセットされ、水もれがないか必ずお確かめください。
  - 内容物を入れたままストローフードが開いている状態で横にししないでください。ストローおよび内圧調整孔より水もれします。
  - 内容物を入れたまま長時間横にししないでください。水もれのおそれがあります。
  - バッグなどに入れますと、不用意に開き、内容物がもれるおそれがありますので注意してください。
  - バッグなどへ入れる場合、強い力で押し込んだり横向きに入れないでください。内容物がもれる場合があります。
  - 冷たい飲み物を入れますと、フタ部分が結露する場合があります。バッグなどへ入れる場合は、ビニール袋等に入れて使用してください。
  - 着色料の入った飲み物を入れて使用した場合、本体の内圧やストロー等に色がつくことがあります。
  - においの強い飲み物を入れて使用した場合においが容器に移る場合があります。

### お手入れ方法

- スポンジや柔らかい布に食器用洗剤を含ませ、ぬるま湯で洗い、十分に乾燥させてください。乾燥が不十分であったり、飲み物を残したままにすると、腐ったりカビが発生して異臭の原因になります。
- たわし・みがき粉・研磨材入りのスポンジでみがくと、きずがつくことがあります。
- アルカリ洗剤を使用する場合は、よく水洗いをし洗剤のこらさないようにしてください。また、オレンジオイル系洗剤は使用しないでください。製品が劣化することがあります。
- 漂白剤及び消毒用アルコールなどの消毒用品は使用しないでください。
- 煮沸消毒は変形することがありますのでしないでください。
- フタバック金はフタからはずして洗うことができます。取り外しの際は、鋭利なものを使用しないでください。
- フタバック金を引っ張って洗わないでください。伸びる原因になります。
- フタバック金は正しくセットしてお使いください。ねじれ、ヒズミは水もれの原因になります。
- フタバック金は消耗品です。損傷している場合は新しい部品に交換(有償)してください。
- 洗った後は、よく乾燥させてから製品を組み立てるようにしてください。